

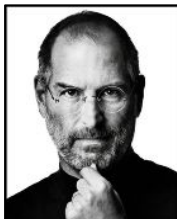


人物 スティーブ・ジョブズの功績

10月5日、アップル社の創業者の一人であり、前CEOだった、スティーブ・ジョブズ氏が亡くなりました。コンピュータという製品/商品を芸術の域まで高めたと言われるジョブズ氏の功績を振り返ってみたいと思います。

初の“パーソナル”コンピュータ、APPLE II

スティーブ・ジョブズ氏の最初の功績は、友人のスティーブ・ウォズニアク氏と共に商用では初となる個人向けコンピュータ「APPLE II」を世に送り出したことです。APPLE IIはビジネスソフトからゲームまで数多くのアプリケーションソフトが開発・販売されました。特に、表計算ソフト「ビジュアル」の大ヒットで、ビジュアルを使いたいためAPPLE IIを買うという現象を引き起こしました。



＜スティーブ・ジョブズ＞
(1955 - 2011)

操作革命「Macintosh」

Macintosh (マッキントッシュ、通称マック) は、グラフィカル・ユーザー・インターフェイス (= GUI) を一般に普及させた革命機です。マウスを使うことで初心者でも視覚的で分かりやすいパソコンの操作を実現しました。



＜革命機 Macintosh＞

大ヒットの連鎖、iMac、iPod、iPhone、iPad

ジョブズ氏はMacintoshの販売手法を巡って会社を追われてしまいますが、1996年にアップル社に復帰後は、iMac、iPodと立て続けに大ヒット商品を開発・販売し、それはiPhone、iPadへと続いていきます。

ジョブズ氏は製品開発において妥協しない厳しさで知られており、まずは自分が欲しいと思うかどうか判断基準であり、その先見性はいったい何年、何十年先を見ているのだらうと思わせました。

ジョブズ氏ほどの天才肌でカリスマ性があり独創的な経営者はもう現れないのではないのでしょうか。

インターネット ホームページ活用してますか？

皆さまはホームページを活用していますか？自社ではホームページを持っていなくても、各業種専門のポータルサイトには登録している、というケースも多いのではないのでしょうか。ホームページをうまく活用して集客アップに繋げましょう！

SEO対策、やりすぎは禁物

まず、皆さまはホームページを見る際、何から始めますか？「検索」ですよ。この「検索」の上位にヒットすることがホームページからの集客を増やす近道です。検索の上位にヒットするための対策を「SEO対策」と言います。検索にヒットさせたい特定のキーワードをホームページにうまく盛り込み、検索エンジンの評価を上げることで、検索上位にヒットようになります。それならばキーワードを羅列するなどしてふんだんに盛り込めばいいかというところではありません。何の脈絡もないところにキーワードを盛り込んで、スパム行為とみなされ、上位にはヒットしなくなります。重要なのは、ホームページを見に来てくれた人にアピールできるコンテンツの内容とキーワードのバランスです。閲覧者に訴えかけるコンテンツを用意することも重要になります。

誘導するのが肝

例えば、飲食業界のポータルサイトに登録している場合、主なメニューとお店のアピールを盛り込むと思います。そのポータルサイトで検索した人がもっと情報を知りたいと思った時に、さらに情報を盛り込んだ自社のホームページへ誘導することができれば、きっとその人はお店にも来てくれることでしょう。また、Twitter や Facebook から同じように自社ホームページへ誘導することができます。一度登録したからもう終わりではなく、自社の魅力をいかに伝えるか、常に試行錯誤することが重要になります。

ホームページは会社・お店の「顔」です。作ったからそれでいいのではなく、毎日顔を洗うのと同じように、適宜リフレッシュしていかなくてはなりません。

いつでも新鮮な情報を提供して、ホームページで集客アップをしてみませんか？

編集後記 先日、個人的に iPad2 を購入しました。主に自宅でネットサーフィンをしたり、SNS、Twitter の閲覧や投稿をしたりするのに使っています。音楽系アプリで曲を作ったり…なんてこともしています。仕事ではどう活用できるか思案中ですが、ワード・エクセル形式のファイルを作成できないのが難点です。プレゼンを行う場では活用の機会が多そうです。アプリ次第で多様な使用方法が見つけられそうで、今後、手放せなくなりそうです。(本田)